

峠物語

轟崎～住次郎 約17km
希川～住次郎 約18km
"～奥片魚 約11km
杓子峠～轟崎 約6.5km



安全運転!
キブレットで
減速 減速!!
早目ばやめのライトON!

杓子山
二百年三百年と云う
古い森林には木の精が
棲息する。人間の斧が無残にも
そのような大森林を伐倒して行く。
悲鳴を上げて空へ。
夜陰なると地響きの音がした。
仙の懸望そのまの山が
したりする。平出修

福徳神社
昔、市石衛門守の櫻の木の美しい
娘が七日間静かにまっていた。
七日目の夜明け、娘のいた
場所に黄金の御幣の光が
輝いていた。それが福徳の神様
片魚と一目に見下す高い所から
示るなら、村の人々を豊かにする
とお告げがあり、以来片魚は
幸福が続いているという。

片魚 遠昔、大瀬(津波)が押し寄せ
一の又と魚周が一尾、かかっていた。
通いがかりの男二人が、骨を分け、
骨付きの魚を、一人は残りを取り、魚を
片方ずつ分けたことから、片魚の名が
生まれたと伝わる。
(「竹魚」と記された書もある)

井森神社
(安産の神)

大屋敷
もとは王屋敷。
土御門上皇にゆかりの地。
122年、父の仇を土佐に
流された天皇。

三ツ又はもと
三ツ又七谷山、とい
美濃の人が開拓
したことにちなみ、三
つたてと云う。
参考文庫
富山村史
大正町史

住次郎様と大用様
時代はさだかではないが、この二人は
殿様び、大用のオビロ、は城址にわかれ、
住次郎にも出城があったと伝わる。

イセ岩
昔、大きな鬼がこの岩と木に
入って片魚と遊んでいた時、袂が
破れて岩がとらりと落ちた。